

新しい病院での診療が始まります

高齢化の進展により、医療や介護を必要とする高齢者の増加が見込まれます。高浜市と医療法人豊田会は互いに協力して、将来の医療ニーズを見据え、地域医療の充実をめざしています。

刈谷豊田総合病院高浜分院(旧:高浜市立病院)は、中央公民館跡地(湯山町六丁目7-3)へ移転し、7月1日(月)から、新しい病院での診療が始まります。

医療に加え、本市における医療と介護の連携拠点としての機能、在宅復帰に向けた回復機能および在宅医療の支援機能などの役割を担う新病院の概要について、お知らせします。

病院名称

病院名は、「刈谷豊田総合病院高浜分院」から「**高浜豊田病院**」に変わります。

建物概要



6階 ・ 機械室

5階 ・ 療養病床 (48床)

4階 ・ 療養病床 (48床)

3階 ・ 透析センター (30床)
・ 一般病床 (46床)

2階 ・ 健診センター
・ 検査・手術エリア

1階 ・ 外来・リハビリエリア

構造	鉄筋コンクリート造り、耐震構造、地上6階建て
敷地面積	7,615.1㎡
延床面積	10,443㎡

診療体制

- **外来診療** 内科、外科、整形外科および眼科を標榜します。(紹介状はいりません。)
- **入院診療** 療養病床に加えて、新たに一般病床を設け、回復期の医療も担います。病床数は142床です。
- **透析センター** 入院病床の142床とは別に、透析ベッド30床を設け、新たに透析業務を実施します。
- **在宅医療** 在宅生活を支える「訪問看護ステーション」の機能を強化し、重症度の高い患者さんにも対応します。
- **健診業務** 総合健診や成人ドックをとおして、予防医療の充実を図ります。

問合せ先 [いきいき健康推進グループ](#) ☎52-9873